

コンベンション施設等の情報提供を踏まえた今後の検討の進め方について

平成 30 年 4 月 17 日 第 1 回南信州広域連合会議

1 提供された情報について（資料参照）

- ・候補地 11 箇所 飯田市 8 箇所、高森町、阿智村、喬木村各 1 箇所（重複候補地 3 箇所）
- ・屋内体育施設：8 箇所（飯田市 5 箇所、高森町、阿智村、喬木村各 1 箇所）
- ・コンベンション施設：6 箇所（飯田市 5 箇所、喬木村 1 箇所）

2 今後の検討の進め方について

*今年度の検討の到達点として、施設を整備する場所と施設の概要（規模、用途）について、年度末までに整理する。

- (1) 広域連合会議において施設整備に関する基本的な考え方を整理（4 月～6 月）
 - ・当地域の将来を見据え備えるべき施設（機能）に関する基本的な考え方を整理
 - ・関係する事業等との調整
 - (2) 広域連合会議が整理した考え方を関係機関団体等に説明（5 月～8 月）
 - ・広域連合会議として整理した考え方を、広域連合議会、関係する機関団体、情報提供いただいた市町村等へ説明、協議
 - ・郡市民向けの説明会（8 月の議会への報告と同時期に）
 - (3) 検討委員会を設置し、候補地の評価及び施設整備案の検討（6 月～1 月）
 - ・広域連合会議が整理した施設整備の考え方に対する評価、情報提供のあった候補地に関するメリット、デメリットの評価
 - ・整備事業費等の情報を事務局から付加し、検討委員会として推薦する整備案を検討
 - ・関係団体や郡市民からの意見を踏まえた検討
 - (4) 検討委員会の検討結果について関係する団体、郡市民等からの意見聴取（11 月～12 月）
 - ・施設に関する団体、経済団体等から意見聴取
 - ・郡市民向けの説明会
 - (5) 整備概要の整理（1 月～2 月）
 - ・広域連合会議において検討委員会の検討結果を踏まえた施設整備の概要を整理
 - (6) 広域連合議会への報告、協議
 - ・臨時会、定例会に合わせて、検討状況を報告、協議
- ### 3 備える機能、整備手法、事業費、財源調達、施設運営等の調査、検討（事務局）
- ・事務局において、コンサルへの業務委託も併用して、広域連合会議や検討委員会における検討に必要な資料を作成